

超音波流量計 Cypress™ Quick Start Guide

このガイドでは、Orcas™アプリをダウンロードする方法と、アプリの設定方法と Cypress 超音波流量計の測定・設置方法を説明します。



まず、SoundWater Orcas™アプリを Bluetooth 対応のスマートフォンにダウンロードします。App Store™または Google Play™で "Orcas flow" と検索してください。

<ケーブル配線色>

- 茶色 1：使用しません □白色 2：NPN オープンドレイン 信号 / RS485 Data (+)
- 青色 3：+12-24VDC ■黒色 4：GND 共通
- 灰色 5：+4-20 mA 出力 / RS485 Data (-)

トランスデューサの間隔を設定します。

パラメータの設定が終わると、アプリ画面の下部にトランスデューサの間隔が表示されます。
この値を使用して、Cypress™流量計のトランスデューサの位置を固定します。

アプリを流量計に接続すると型式とシリアル番号が表示されます。



流量計が配管に適切に取り付けられ、超音波が送受信されると、流量測定値が表示されます。

トランスデューサの設置間隔

タップしてデータロギング機能にアクセスします。

配管内の超音波の強さを表示します。

下段の幅の広いノブを反時計回りに少し回し、トランスデューサのロックを緩め、トランスデューサをスライドさせて、設置間隔に表示された距離に設置し下段の幅の広いノブを時計回りに回して位置をロックします。



①流量計との接続

アプリを起動すると、近くの Cypress™ 流量計が検出されます。接続したい流量計をリストから選択します。

②使用箇所の登録開始

アプリを起動すると、使用箇所の登録画面が表示されます。登録の追加 (+) ボタンをタップして始めます。登録後、アプリは起動時に常にこの画面から始まります。

③使用箇所の設定

配管材質などの各パラメーターの選択をします。使用箇所の名前をつけて保存します。各使用箇所の設定はアプリに保存でき、配管サイズなどのパラメータを呼び出すことが可能です。

各種パラメータの設定画面



単位 (Units)

US 単位 (English) とメートル法単位 (Metric) を切り替えることができ、ロードされた値から、瞬時流量 (Flow Rate)、積算流量 (Volume)、流速 (Velocity) の単位を選択します。

表示 (Display)

メイン画面に表示したい測定タイプをドラッグアンドドロップして決定します。

パイプ (Pipe)

INPUT に配管タイプ (Standard)、配管サイズ (Nominal Size)、肉厚 (Wall Classification) を選択すると、OUTPUT にそれぞれの値が表示されます。任意のカスタム値を追加することも可能です。

ライニング管 (Liner)

ライニングあり・なしを切り替えます。ライニング管の場合は、Yes を選択し、データベースからライニングの材質を選択します。最後に、ライニングの厚みを入力し完了 (Done) を押します。

流体設定 (Liquid)

データベースから液種と温度を選択し完了 (Done) を押します。

流量計の準備と取り付け

オールインワン設計なので流量計を配管に即取り付けすることができます。そして瞬時流量・積算流量・流速の測定値は、ワイヤレスでスマートフォンに送信されて表示されます。



① 細いノブが止まるまで反時計回りにゆっくりと回転させ、トランスデューサを引き込みます。

② 各トランスデューサの底面全体にカップリングゲルを塗布します。



③ 流量計本体を配管に設置します。

④ 付属のマウンティングストラップをストラップポートに通し、配管を一周させ留め具で締め付けて流量計を固定します。

⑤ 細いノブを時計回りに回し、トランスデューサを配管にしっかりと押し付けます。

計測開始

アプリで、流量測定をモニタリングします。



株式会社 クローネ
Email : sales-tokyo@krone.co.jp
TEL:03-3695-5431